

自動化の取り組み

回数カウンター

使用技術



◆課題

消耗品の交換を日数による管理で行っていたが、使用回数によっては交換時期が早すぎたり、遅すぎたりとバラつきが発生していた。

◆解決策

使用回数の集計を行うことで消耗品劣化時期の分析、分析結果を元に消耗品交換時期の管理を行うことができた。

◆導入効果

- ・ 交換時期の見える化
- ・ 研磨品質の安定化



LEDピッキング

使用技術



◆課題

部材ピッキングを行う際、仕様書の情報と棚ラベルを目視で確認して選んでいた。その為、誤認識や思い込みによる人的ミスが発生していた。

◆解決策

仕様書情報を活用して棚ラベルとリンクさせることで必要部材の棚を光らせ正しい部材ピッキングを可能にした。

◆導入効果

- ・ 人的ミスによる選び間違い減少。
- ・ 作り直しによる歩溜まり改善。
- ・ 作業の簡略化により教育時間の削減。

